

## 他大学の学費との比較

質の高い専門科目や幅広い分野の教養科目、充実した施設環境に加え、公立短大ならではの学費設定も魅力です。  
学費の負担が少ないので、安心して勉学に励むことができます。

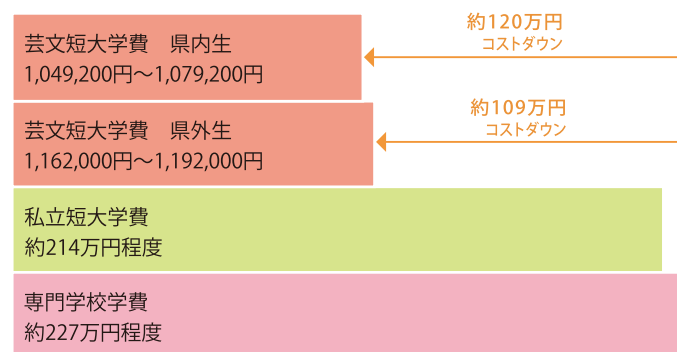
※芸文短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

### ■芸文短大の入学年度の学費

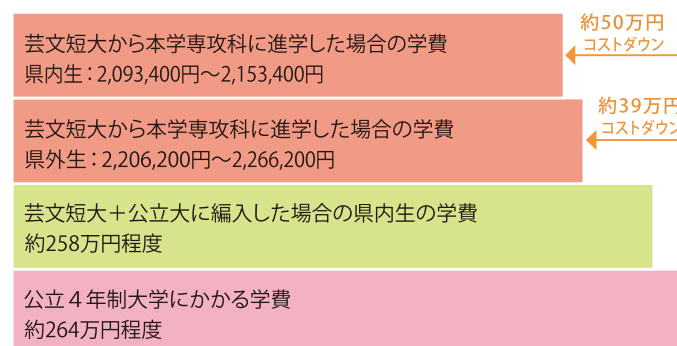


本学の入学年度の学費は、入学金と授業料及び諸費用の合計額です。授業料は県内生・県外生ともに年間390,000円です。(2021年度見込み)

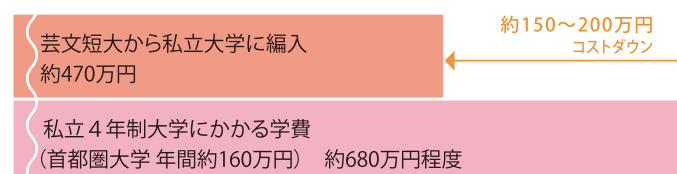
### ■芸文短大の2年間の学費



### ■芸文短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費



### ■私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費



※他大学の学費に関しては、2017年度現在のものです。本学が独自に調査して平均値を算出したものです。

※専門学校の学費に関しては、(公社)東京都専修学校各種学校協会HP「2019年度学生・生徒納付金調査(専門課程)」をもとに算出したものです。

# 美術科 入試ガイド

## DEPARTMENT OF ART AND DESIGN

### 2021





# 美術専攻

Art and Design (Major in Fine Art)



## 平成30年度 入学試験 過去問題

### ■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■ 面接

#### ■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件: 試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
記録メディアだけの提出は不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



#### 出題の狙い

鉄枠の台に乗せた「青年マルス」石膏像を2つ、反対方向に置いています。1つの形が違う角度でも同じ形に見えるように把握するか、そして画面にどう配置するか、ということが、このモチーフを見て感じられるように。イーゼルは周囲を囲む配置です。

この作品は、後ろ向きの像が画面からはみ出ていますが、後ろや周囲の空間も意識して、安定感のある作品になっていると感じます。

### ■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



#### 出題の狙い

腰高の台に赤い布、痘痕 (あばた) のヴィーナス、ビニール傘、コーヒーミル、レモン、卵、後ろに壁に立てかけたマティスの「ダンス」のポスター。要素盛り沢山の、彩度の高いモチーフです。背景と物の関係やバランス、色彩感覚、描写力、形体の面白さの解釈など、それぞれの描き手のもっとも得意とするところを見せて頂きたいところです。

参考作品<油彩>



物の固有色や質感を適切な幅の調子で丁寧に描いています。

参考作品<油彩>



伸びやかな筆致で背景ともの、天井の写り込みまでを一体にすることができています。

### ■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

#### 問題

設置されたモチーフをデッサンしなさい。

### ■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの (90分)

モチーフ



#### 出題の狙い

与えられたモチーフを木炭または鉛筆で素描せよ、という出題です。「ギリシア女神大顔面」という半面の石膏像を壁際の腰高のテーブル上に設置しました。

参考作品



やや逆光気味の斜めの方向から丁寧に感受し、この像の特徴もよく捉えています。

## 平成31年度 入学試験 過去問題

推薦・社会人入学試験

一般入学試験 (A日程)

一般入学試験 (B日程)

### ■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■ 面接

#### ■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件: 試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。  
持参不能の場合はポートフォリオでも可。  
記録メディアだけの提出は不可。  
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



#### 出題の狙い

モチーフ台の上に制作用椅子と、それを囲む様にトイレットペーパーを置いてあります。それぞれの色や質感、方向性などを、的確に描写しているか、どの様に見て構図するか。

参考作品



それぞれの形や向き、重さの感じまでを、素直に見て描いています。

### ■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



#### 出題の狙い

壁際の床に設置しています。薄い半紙の上に、石膏の球体、ワインの瓶、色紙、コップとりんご。壁に立てかけた鏡が、それらと部屋の光景を映しています。複数の色や形、質感をバランスよく構図することなど。

参考作品



参考作品



モチーフの特徴や雰囲気をもトータルに扱っています。

### ■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの (90分)

モチーフ



#### 出題の狙い

床に置かれたワインの瓶と煉瓦、その間を埋める様にトイレットペーパーを配置しています。複数の質の異なるものが、床に置かれているという状態を、構図や、物の配置から素描として表現するか。

参考作品



ほぼモチーフの全体を構図しています。炭がついていないところも美しく、床の広がりを感じさせます。



■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出して下さい。

モチーフ



■ 出題の狙い

10本の透明ビニール傘を2段重ねの机に配したスケールの大きいモチーフとした。純粋造形・美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見いだし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力(構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度)を問う出題とした。

参考作品



効果的な画面配置により、モチーフをとりまく空間感とモチーフのもつ美しさを素直に描写し、対象に迫ろうとした意欲が感じられます。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

■ 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



■ 出題の狙い

やはり床を使い、取り囲んだそれぞれの位置から描きます。ビニール傘と工事で使う一輪車を置きました。狙いは推薦入試と同様です。

参考作品



参考作品



上の作品は水彩画で、モチーフの質感や方向性をよく捉え、省略された床の広がりや重さの違い、物体の置かれている感覚も的確に描いています。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

■ 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

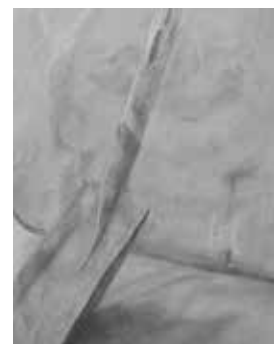
モチーフ



■ 出題の狙い

A日程で出題したビニール傘を、スコップに変え、一輪車を立てた組み合わせとしました。狙いは推薦、A日程とほぼ同じです。

参考作品



この作品も、モチーフの一部を、この人ならではの感じさせる接近の仕方、大きく切り取り構図しています。大きさと広がり、大胆かつ丁寧に描かれています。

# デザイン専攻

Art and Design (Major in Design)



平成30年度 入学試験過去問題

■ デッサン (配点100点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 3時間

■ 問題

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。  
・用紙は横位置で使用してください。  
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。  
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム) 以外は使用しないこと。  
・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。  
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が240cm以内)とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出して下さい。

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

スプレーボトル上部の複雑な形態と下部の透明部分のプラスチックの質感表現及び、布製のスリッパの柔らかな材質や空間感などを正確に表現した作品を期待しました。

スプレーボトルの構造をしっかりと把握して描写しています。黒と透明のプラスチックの光と反射をよく観察して質感を表現し、スリッパの量感も上手く表現した作品です。

■ 構成デッサン (配点400点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 5時間

■ 問題

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・モチーフは開封および中身を自由にしても構いません。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- ・鉛筆、消しゴム(または練りゴム) 以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

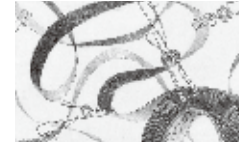
■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



参考作品1



参考作品2



参考作品3



■ 出題の狙い

今年度のモチーフは金属光沢のクリップと布テープの毛羽立った質感の書き分けを期待しました。どちらも立体感を出すことが難しいモチーフです。

クリップと布テープの質感の書き分けもよくできており、立体感も感じられる秀逸な作品となっています。

質感の観察は良くできていますが、質感を追いすぎることによって立体感が少し損なわれていますが大胆な構成によって力強い作品に仕上がっています。

白から黒に至る明度階調を利用した色面構成をコンセプトに据えたダイナミックな作品です。モチーフの書き分けよりも構成に的を絞った明快な作品に仕上がっています。

■ デッサン (配点200点)

- ・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 3時間

■ 問題

与えられたモチーフを正確に描きなさい。  
・用紙は横位置で使用してください。  
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。  
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム) 以外は使用しないこと。  
・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。  
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



■ 出題の狙い

これは「これはおいしい水です」ということを見ただけでわかるように追及したデザインの傑作です。なぜ、おいしい水、美しいボトルに見えるか観察することがスタートです。

ボトルにもっと光る部分があるとより透明な水の美しさを表現できたのですが、有機的な造形によって生まれるレンズ効果が生むさまざまな表情と雰囲気上手に描けています。



■ デッサン (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件：彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ (3辺の和が240cm以内) とします。

持参不能の場合はポートフォリオでも可。

記録メディアだけの提出は不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

今年度のモチーフの特色としては、光沢のある白い箱と、柔らかい布という相反する材質感を持っていることが挙げられます。この相反する材質感の描き分けと、白と中間色の茶色、いわゆる生成りの色の表現を光沢のあるなしを併せてどのように表現するかということが重要になってきます。

奇をてらった構図にせず、オーソドックスなモチーフの配置となっていますが、フラットな床面にモチーフがきちんと存在している空間感が秀逸です。材質感や質感の表現、さらにモチーフ同士の関連性から発想した大胆な構成を期待しました。

モチーフ



参考作品1



参考作品2



参考作品3



出題の狙い

シンプルなプラスチック製の蓋つきバケツと、タオル地の雑巾の組み合わせです。正確な形態の把握とともに立体感や質感の表現、さらにモチーフ同士の関連性から発想した大胆な構成を期待しました。

雑巾の絞るように変形させた形状や、バケツの淵に掛けられた様子から、ストーリーが連想されます。また雑巾の柔らかい質感が表現できています。

構図に若干の歪みがありますが、バケツのツヤ消しの面とツヤありの面の表情や、シャープな角と丸みのある角の対比がよく再現されています。

バケツから雑巾が飛び出す大胆な構成が目を引きます。バケツの形態が比較的正確に描かれており、各要素が細部にわたり丁寧に表現されています。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

ガラス・金属・プラスチックといった素材の違いや、鏡光沢・半光沢などの質感の描き分けがポイントです。また工業製品の正確な形の描写、本体と蓋の組み合わせによる空間表現に期待しました。

質感がよく表現され、工業製品としての形も正確に描けています。そのため蓋の取っ手も宙に浮くことなくガラス面を感じさせる描写となり、また本体と蓋の間の空間表現にもつながっています。

■ 構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：5時間

問題

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。  
(各100点)

■ デッサン (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

与えられたモチーフを正確に描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの (90分)

■ デッサン (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。

- ・用紙は横位置で使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。
- ・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件：彩色された作品を1点以上含む。

試験当日、本人が持参可能な大きさ (3辺の和が240cm以内) とします。

持参不能の場合はポートフォリオでも可。

記録メディアだけの提出は不可。

また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

影や光の反射の掴みにくい素材から、複雑な形状を掴み取る出題となった。スポンジは黒の素材から、表面の隆起を見た目以上に意識する必要があることが描画のポイントです。また透明のメガネも透明感に捉われずしっかりと形状を捉えることが要求されました。

パースペクティブには少し弱さが在るものの、形状の表現をしっかりと見抜いて表現されている。スポンジとメガネの距離感の関係性と、非常に難しいモチーフの透明性の表現からも逃げずに挑んだ姿勢が評価できる作品です。

■ 構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：5時間

問題

与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。

- ・デッサン用画用紙 (回答用紙) は横位置で使用してください。
- ・モチーフは複数描いても構いません。
- ・モチーフは拡大縮小して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないでください。
- ・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。  
(各100点)

■ デッサン (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

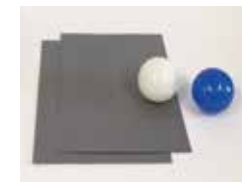
与えられたモチーフを描きなさい。

- ・デッサン用画用紙 (回答用紙) は横位置で使用してください。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
- ・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないでください。
- ・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
- ・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
- ・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの (90分)

モチーフ



参考作品1



参考作品2



参考作品3



出題の狙い

「白・青のボール、グレーの画用紙」3種の色味の書き分け、さらに素材(質)感の違いを観察し表現できるか。また、「折る・曲げる・破る」など形状を変えることができる画用紙をボールとどのように組み合わせるか、構能力・発想力が求められます。

画用紙の面の表現にややぎこちなさを感じますが、ボールは素材感と色味の違いがしっかりと描かれています。球体と面・直線の対比が効果的に表現できており、テーマ制を感じる構成です。

画用紙の特長を活かした「包む」という行為による流動的な造形が他の作品になかった特長です。モチーフが複数描かれていますが丁寧に描かれており印象が良く、浮遊感も表現できています。素材感と色味の書き分けが出来ること更に評価ができます。

モチーフを部分的に構成した大胆な作品です。画用紙を破った切り口がアクセントになり、画面に動きを持たせています。モチーフ間の空間を意識した書き込みと、ボールの素材感がもう少し表現できると、より魅力的な作品に仕上がると思います。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

ガラスはクリスタル製で非常にクリアな光沢をもっているためこの光沢感や透明度をどのように表現できるかを見たいものです。タオルの色は薄いブルーと濃くもなく薄くもない色でグレースケールトーンの微妙な書き分けを期待しています。

クリスタルガラスの透明感がよく出ていると思いますが、ガラスの持つ薄いクリスタルの表現がやや肉厚に感じるのが難点です。しかし、コップのパースはきちんととれておりプロポーションも秀逸です。また、タオルはやや立体感にけるものの薄いグレーの色味がよく出ており柔らかい布地の質感も秀逸です。